

令和2年度高知県健康診査管理指導協議会 子宮がん部会

1. 日 時 令和2年12月11日付け書面開催、令和3年2月2日採決

氏 名	所 属	職 種
木下 宏美	高知県産婦人科医会	医師
坂本 康紀	レディースクリニックコスモス	医師
滝川 稚也	国立病院機構高知病院	医師
前田 長正	高知大学医学部	医師
宮地 由桂	高知市保健所	保健師
安岡 和美	高知県総合保健協会	臨床検査技師
和田 典子	香美市健康介護支援課	保健師

(敬称略、五十音順)

2. 議 題

- (1) 部会長及び副部会長の選任について
- (2) 子宮頸がん検診の実績等について
 - ①令和元年度 市町村子宮頸がん検診の実績について
 - ②令和元年度 県全体のがん検診の実施状況調査結果について
 - ③ベセスダシステムによる検診実施状況について
 - ④令和2年度 各種検診の検診費用徴収額調べについて
 - ⑤クーポン事業での子宮頸がん検診の実施状況について
 - ⑥子宮頸がん検診精度管理調査結果について
 - ⑦全国がん登録の登録状況について
 - ⑧新型コロナウイルス感染症の影響について
 - ⑨その他

3. 協議事項

議題（１）部会長及び副部会長の選任について

以下のとおり、部会長及び副部会長が選任された。

○部会長：前田 長正

○副部会長：坂本 康紀

議題（２）子宮頸がん検診の実績等について

- ・令和元年度の子宮頸がん検診実績について、受診者数や精検者数、精検結果、ベセスダシステムによる検診結果、クーポン事業の実績を報告した。
- ・厚生労働省の研究班による検診評価の取組により、県内の市町村及び検診機関の子宮頸がん検診のチェックリスト遵守状況調査（令和２年度実施分）と精度管理指標調査（H30年度実施分）を実施し、その結果を報告した。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度の受診控えが想定されるため、受診控え層が漏れなく令和３年度の受診に繋がるよう、広く県下において拡充的に広報を実施することの必要性の認識を共有した。
- ・過去改正により、検診カード（様式３号）に経膈分娩経験有無の項目が追加されたことに伴い、受診票（様式２号）の問診項目にも追加することが望ましいとの意見を受け、様式を改正した。